

macOS/OS X での フォーマット(初期化)マニュアル

macOS/OS X でご使用の場合は、
再フォーマットが必要です。
詳しくは本説明書をご参照ください。



**フォーマットを実施する前に
必ずお読みください。
大切な注意事項が書いてあります。**

● 概要

macOS/OS X でご使用の場合は、再フォーマットが必要です。
「フォーマットの手順」に記載されている手順は、macOS 10.12 の
画面を使用しております。ご利用のOSバージョンによっては、画面が
異なる場合があります。予めご注意願います。



**フォーマットを実施する前に必ずお読みください。
大切な注意事項が書いてあります。**

- ①フォーマット(初期化)によるデータの消失に関して当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。フォーマットはお客様ご自身の責任において行ってください。
- ②フォーマットを行うと、フォーマット前の本製品に記録されたデータ・録画された内容は消失します。消失したデータに対して、当社は責任を負いません。
- ③フォーマットを実施する外付けハードディスク以外は、パソコンに接続しないでください。
- ④フォーマットを実施しているときに、パソコンの電源シャットダウン、リセット、再起動、あるいはUSBケーブルを抜いたりしないでください。正常にフォーマットが完了しません。
- ⑤フォーマットを行うと、添付のソフトは消去されます。消去されたソフトについては再配布をいたしません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
- ⑥容量に関して
1テラバイト(1TB)=1,000ギガバイト(GB)、1GB=1,000,000,000(10⁹)バイトによる算出値です。しかし、1GB=1,073,741,824(2³⁰)バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピューターオペレーティングシステムでは、記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。

● フォーマットの手順

STEP 1 ディスクユーティリティを起動します。



「移動」から「ユーティリティ」を開きます。



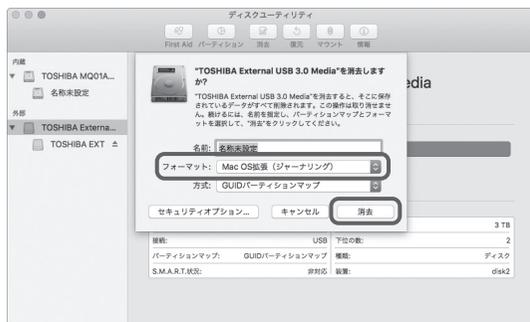
「ユーティリティ」から「ディスクユーティリティ」を開きます。

STEP 2 「ディスクユーティリティ」から「TOSHIBA External USB 3.0 Media」を選択してから「消去」のタブをクリックしてください。



※選択したドライブが間違っていないか確認をお願いします。

STEP 3 「フォーマット：」からフォーマットタイプ「Mac OS 拡張 (ジャーナリング)」を選択し、「消去」をクリックします。



STEP 4 「Time Machine」の使用を確認します。

「Time Machine」の使用確認が表示される場合がありますが、設定方法等については、Appleのサポートをご利用ください。

STEP 5 フォーマットの完了の確認



「フォーマット:Mac OS拡張(ジャーナリング)」であれば使用可能です。

※macOS/OS X でフォーマット後、Windows PC、NTFS for MacをインストールしたMacに接続する場合は、特別なフォーマット(初期化)ソフトが必要になります。フォーマット(初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードしてご使用ください。

<http://www.toshiba-personalstorage.net/>